

## 東京都現代美術館

# MOT コレクション

## 歩く、赴く、移動する 1923→2020

### Eye to Eye—見ること

2024年4月6日(土) - 7月7日(日)

東京都現代美術館では、戦後美術を中心に、近代から現代にいたる約 5700 点の作品を収蔵しています。「MOT コレクション」展では、会期ごとに様々な切り口を設けて収蔵作品を展示し、現代美術の持つ多様な魅力の発信に努めています。

1 階では、「歩く、赴く、移動する 1923→2020」と題し、1923 年の関東大震災直後に上京した鹿子木孟郎が被災地を歩き描いたスケッチから、移動の自由が制限されたコロナ禍における 2020 年の当館での個展に際して制作されたオラファー・エリアソン作品まで、「歩く／赴く／移動する」をキーワードに多彩な作品で構成します。藤牧義夫の傑作《隅川両岸絵巻》(1934) を展示するほか、「MOT サテライト」を機に制作されたクサナギシンペイ、光島貴之、ワタリドリ計画の新収蔵作品なども併せてご紹介します。さまざまな時代や国に跨る作家たちに歩みを重ねることで、私たちが生きる世界や社会への視座を高める機会となれば幸いです。

3 階では、「Eye to Eye—見ること」と題し、様々な視線の在り方に焦点をあてます。アレックス・カツツやロイ・リキテンスタイン、中村宏、中園孔二などの絵画に「描かれた視線」から、反射する素材を用いた多田美波、モニール・ファーマンファーマイアンの彫刻やレリーフによる「巻き込まれる視線」までを取り上げます。さらに世界中の都市と自然の営みをとらえた松江泰治の「カメラ・アイ」、マヤ・ワタナベの映像が風景の細部に向ける「批評的な視線」など、見ることに意識を向けながら、多様な技法の作品をめぐります。

\* 1 階は、前会期の展示を一部のみ展示替えして継続しています。

\* 開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

### 出品予定作家

朝倉摂、安齊重男、桂ゆき、鹿子木孟郎、クサナギシンペイ、久保田成子、栗田宏一、多田美波、中園孔二、中野淳、中村宏、奈良美智、尾藤豊、福田尚代、藤牧義夫、松江泰治、松本竣介、光島貴之、宮脇愛子、柳瀬正夢、ワタリドリ計画(麻生知子、武内明子)、アンソニー・カロ、オラファー・エリアソン、モニール・ファーマンファーマイアン、アレックス・カツツ、ロイ・リキテンスタイン、リチャード・ロング、ゲルハルト・リヒター、アンディ・ウォーホル、マヤ・ワタナベほか

### お問い合わせ

東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 内堀・工藤・稲葉

TEL : 03-5245-1134 (直通) / FAX : 03-5245-1141

E-MAIL : mot-pr@mot-art.jp WEB : <https://www.mot-art-museum.jp>

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

## 展覧会のみどころ

- 1階では、「歩く／赴く／移動する」をキーワードにコレクションを紹介。  
鹿子木孟郎《震災スケッチ》など関東大震災の関連作品を起点に、藤牧義夫の傑作《隅田川両岸画卷》や、戦後のルポルタージュ絵画、当館での2020年の個展で発表されたオラファー・エリアソン《クリティカルゾーンの記憶（ドイツーポーランドーロシアー中国ー日本）no.1-6》に至るまで、約100年の時に跨る多彩な作品を展示します。  
また今期新たに、オラファー・エリアソン《人間を超えたレゾネーター》をコレクション展で初公開します。
- 周辺地域とのつながりから企画された「MOT サテライト」（2017-2020）を機に収蔵されたクサナギシンペイ（2017）、光島貴之（2019）、ワタリドリ計画（麻生知子、武内明子）（2020）などの新収蔵作品や、中野淳《[下町スケッチ]》（1974-78）を展示し、美術館がある清澄白河や木場という地域にも光をあてます。
- 3階では「見ること」に焦点をあてて、絵画から彫刻、写真、映像作品まで多岐にわたるコレクションを紹介。国内外の幅広い年代の作家による絵画作品や、1960年代に活躍した3人の女性彫刻家による作品をまとめて紹介します。松江泰治による写真作品を特集するほか、マヤ・ワタナベによる映像作品をコレクション展で初公開します。

## 展覧会概要

会期	2024年4月6日(土)－7月7日(日)
休館日	月曜日（4月29日、5月6日は開館）、4月30日、5月7日
開館時間	10:00－18:00（展示室入場は閉館の30分前まで）
観覧料	一般500円 / 大学生・専門学校生400円 / 高校生・65歳以上250円 / 中学生以下無料 （または企画展のチケットでもご覧いただけます）
会場	東京都現代美術館 コレクション展示室
主催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館
企画担当	事業企画課 事業係 水田有子、岡村恵子、田村万里子

## 同時期開催

- 3月30日（土）－7月7日（日）  
サエポグ「I WAS MADE FOR LOVING YOU」／津田道子「Life is Delaying 人生はちょっと遅れてくる」  
Tokyo Contemporary Art Award 2022-2024 受賞記念展
- 4月6日（土）－7月7日（日）  
ホー・ツーニエン エージェントのA
- 4月18日（木）－7月7日（日）  
翻訳できないわたしの言葉

お問い合わせ  
東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 内堀・工藤・稲葉  
TEL：03-5245-1134（直通） / FAX：03-5245-1141  
E-MAIL：mot-pr@mot-art.jp WEB：https://www.mot-art-museum.jp

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

広報用画像として本リリースに掲載している画像をご用意しております。  
ご希望の際はキャプションについている番号を、広報までお知らせください。

## 歩く、赴く、移動する 1923→2020



1 鹿子木孟郎《震災スケッチ（避難民と焼野）》1923



2 藤牧義夫《隅田川両岸画卷 No.2》1934（部分）



3 光島貴之《ハンゾウモン線・清澄白河から美術館へ》2019

Photo: Takashi Fujikawa

お問い合わせ

東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 内堀・工藤・稲葉

TEL : 03-5245-1134 (直通) / FAX : 03-5245-1141

E-MAIL : mot-pr@mot-art.jp WEB : <https://www.mot-art-museum.jp>

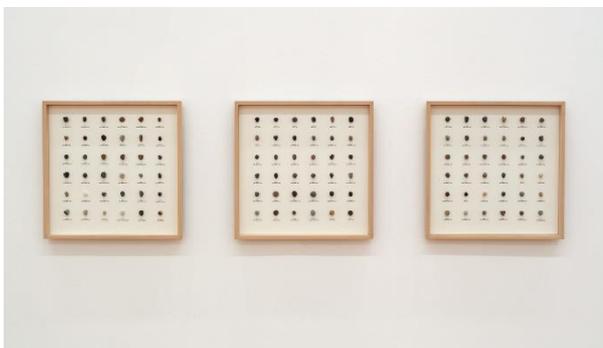
※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。



4 ワタリドリ計画 (麻生知子、武内明子) 《シリーズ 深川の旅》2020 / 「MOT コレクション 歩く、赴く、移動する 1923→2020」 展示風景 (2023)  
Photo: Masaru Yanagiba



5 安齊重男 《アンソニー・カロ《シー・チェンジ》1970 [安齊重男写真集『CARO by ANZAi』(1992年発行)のためのカット]》1994,2014



6 栗田宏一 《POYA DAY—満月の夜の小石拾い》1991-99  
Photo: Shizune Shiigi



7 オラファー・エリアソン  
《人間を超えたレゾネーター》2019  
Photo: Kazuo Fukunaga © Olafur Eliasson

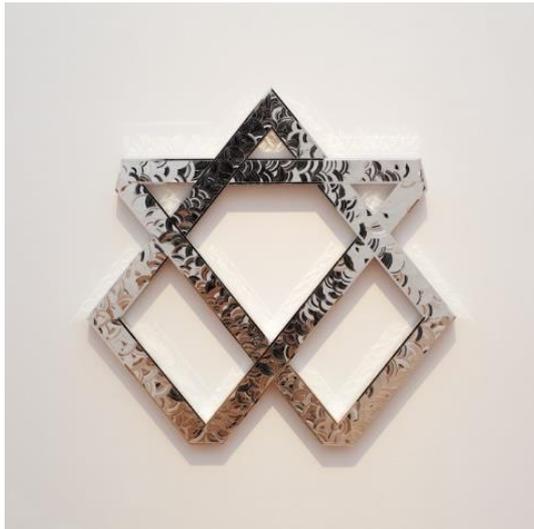


8 福田尚代 《『ナイン・ストーリーズ』 #02》2003  
Photo: Ichiro Otani

お問い合わせ  
東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 内堀・工藤・稲葉  
TEL : 03-5245-1134 (直通) / FAX : 03-5245-1141  
E-MAIL : mot-pr@mot-art.jp WEB : <https://www.mot-art-museum.jp>

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

## Eye to Eye—見ること



9 モニール・ファーマンファーマイアン《Heptagon》  
2008 Photo: Shizune Shiigi



10 多田美波《相 (Phase)》1989 Photo: Norihiro Ueno



11 中村宏《明暗法からの視線》2015-16



12 中園孔ニ《ポスト人間》2007



13 松江泰治《YOSEMITE 35140》2023

お問い合わせ

東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 内堀・工藤・稲葉

TEL : 03-5245-1134 (直通) / FAX : 03-5245-1141

E-MAIL : mot-pr@mot-art.jp WEB : <https://www.mot-art-museum.jp>

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。



14 マヤ・ワタナベ 《境界状態》2019

お問い合わせ

東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 内堀・工藤・稲葉

TEL : 03-5245-1134 (直通) / FAX : 03-5245-1141

E-MAIL : [mot-pr@mot-art.jp](mailto:mot-pr@mot-art.jp) WEB : <https://www.mot-art-museum.jp>

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。